

2018 年 9 月 15 日 (土) 15:00-17:00

参加：15 名

司会・文責：堀越

## 1. 概要：

- ・初参加者 2 名を含む総勢 15 名で、主に、どういふときになつかしいと感じるか、なつかしいとはどういふ感情か、なつかしいという感情は役に立つのかを話し、考えた。

## 2. 対話：

## (0) 問いの提起：

- ・今月で弊会が 8 周年を迎えることを機に、これを記念して、なつかしいという感情を取り上げ、「なぜなつかしいと感じるのか」を考えたいと提起した。

## (1) なつかしいと感じるモノやコトは？

- ・「ちびまる子ちゃん」ボードゲームで遊んだ情景やボードの色彩や絵柄。・(芋虫を読んで) 江戸川乱歩小説のアナログなトリックや描写の淫猥さ。・少女時代に使った実家の熊のぬいぐるみ(食物をあげた汚れた口周り)。・雷鳥 N ゲージ(大阪～富山間運行)。・ベトナムの並木道(子供時代に歩いた隣駅の並木道に似ている)。・40 年前の甲子園高校野球の 1 シーン(とても大事だが、なつかしいというより遠い)。・親の顔(5 年/10 年前の顔をよくは思い出せないが、憶えている)。・5 年前のさろん文化祭で自分が弾けることができたこと。・歌手の安室奈美恵さん。・秋の風(何を思っていたのか分からないが、感じる)。・(「15 時 17 分、パリ行き」の映画を観て) 過去のヨーロッパ旅行。・この夏の猛暑。

## (2) どういふときになつかしいと感じるか？

- ・その対象を思い返せないと なつかしくは感じないのではないかな？
- ・過去の記憶が悪い思い出だとダメで、良い思い出のときに感じる。
- ・始終触れているとダメで、ある程度の時間の空白が必要である。
- ・なつかしいと感じるとき、良い感情と同時に、痛いというか、何らかの負の感情も抱える。
- ・過去の体験が良いことであって、もう再現ができないという条件のときに、感じるのではないかな。
- 「なつかしさ」は役に立つのか。立たない、マイナスなのではないかな。

## (3) 思考実験

- ・N ゲージをなつかしいと感じる人がいたとして、それを一年中飾っておける十畳の部屋が確保できて、見たいときにいつでも見られる状況になったら、なつかしいと感じるのだろうか？
- N ゲージの提起者として訂正する。自分自身としてなつかしいと感じている訳でなく、そう感じる人がいるだろうと思って紹介しただけである。
- ・感じないのではないかな。感じるには、ある程度のインターバルが必要だろう。忘れることが重要。
- ・同様の思考実験だが、昔通った地元のカフェがある。仕事の関係で都会に出てきたためもう通えなくなった状況にあったが、その後地元で U ターンした。通い出したら、なつかしいと感じるか。
- ・再会の喜びはどうか。やはり再会したときにはなつかしいと感じるはず。
- その再会の喜びは、カフェに行く前からなつかしいと感じているのであって、実際に着いたときに感じている訳ではないのではないかな。

## (4) なつかしいという感情とは？

- ・なつかしいという感情は、再会の喜びや広い意味の快の感情に含まれるのではないかな。
- いやむしろ、過去への快がなつかしさに含まれるのではないかな。
- ・なつかしいと感じる対象は、自分自身が体験した思い出そのものではないかな。
- もっと広く世代が感じるような社会的ななつかしさもあるのではないかな。「Always 三丁目の夕日」に代表されるような昭和へ感じるなつかしさは社会的なものではないかな。
- そういう昭和を描いたなつかしさを平成生まれの人はどう感じるのか？
- 平成生まれとしては、なつかしさは感じずに、むしろ新しく、面白いと感じる。
- ・(なつかしいは役に立たないのではという意見があったが) なつかしいはマイナスではない。
- ・ろくな思い出ではないが、なつかしいと感じることがある。過去は美化されるのではないかな。
- 過去は美化されると言うが、美化と言っても、「ちょっと前よりも良く捉える」くらいの意味である。
- ・結局突き詰めると、乱歩の淫猥さに行き着き、人は産まれ出てきた後では、戻りたくても、母体へはもう戻れない。そういう諦めやもどかしさがなつかしさを感じさせると思う。
- ・過去の恋愛でも、なつかしい思い出もあるが、なつかしくない思い出もある。
- ・美化したくてもきれない。だが、美化した方が前(未来)を向ける。
- ・思い出そうとしても思い出せないなつかしさがある。喪失感であり、だから痛い、負を感じる。
- ・忘れることは意識してできない。同様に、なつかしいも意識して感じることはできない。

## (5) なつかしいという感情は役に立つか？

- ・なつかしいと感じることは、悲しみを和らげることができると思う。
- ・「なつかしむ」という感情は、「懐」の漢字を使うことから母性への退行であり、懐胎である。だからマイナス感情ではないかな。役に立つとは思えない。
- ・なつかしむとは、原点確認であって、自分のエネルギー源である。
- ・失敗は、反省をして、美化することで前(未来)を向ける。だから人間には必要である。
- ・なつかしいという感情が役に立つ・立たないと考えることは正しいか？「未来志向＝善」は本当か？
- ・何かのきっかけがあってなつかしいと感じる。思い出するのはどう役に立つかを考えたらどうか？
- ・なつかしいという感情は、文学的には多様な感情があってもいい。だが、実生活やこれからの AI 時代には役に立たない。
- ・なつかしいという感情には後悔等の負の思い出も範囲に入る。人が何かを好きか嫌いかを判断する際には過去の好き嫌いの経験が基になっており、なつかしい感情もその経験の一つ。だから人が現在や未来に選好する際の基準になっているはずで、十分現在未来に人の役に立っていると思う。
- ・なつかしいという昔の感情を思い出だけでは嫌である。

## 3. まとめ：

- ・なつかしいという感情が役に立たないという視点はテーマ提起者にとって新しい考えであり発見でもあった。「未来志向＝善は本当か？」の問いは時間切れとなってしまったので、今度の読者黙考に委ねたい。

以上